

ArcDR³: 「リジェネラティブ・アーバニズム展—災害から生まれる都市の物語」が始まりました (2022/4/9-24)

テーマ：ArcDR³、APRU マルチハザードプログラム、都市災害リスク、建築・都市デザイン、レジリエンス、東日本大震災、リジェネラティブ・アーバニズム
場所：日本橋室町三井タワー「室町三井ホール&カンファレンス」

東北大学災害科学国際研究所 (IRIDeS)、カリフォルニアロサンゼルス校 (UCLA) の Architecture and Urban Design xLAB、および環太平洋大学協会マルチハザードプログラム (注 1) と関連して設立された ArcDR³ 展覧会製作実行委員会の主催により、「リジェネラティブ・アーバニズム展—災害から生まれる都市の物語」というテーマで、展覧会が日本橋室町三井タワー「室町三井ホール&カンファレンス」において始まりました。ArcDR³ (Architecture and Urban Design for Disaster Risk Reduction and Resilience、災害リスク軽減とレジリエンスのための建築と都市デザインイニシアチブ) は、「仙台防災枠組 2015-2030」が目指す災害に対応できる社会に向けて、当研究所と UCLA の xLAB が中心となり、環太平洋大学協会 (APRU) と連携し、同地域の 11 大学 (注 2) が参加した国際共同プロジェクトです。2020 年以降、都市・建築デザインの分野で災害に対してどのような姿勢で対応していけるのか、その可能性を議論してきました。このたび三井不動産株式会社創立 80 周年記念事業の特別協賛を受け、その活動成果を展示するための本展覧会が実現しました。

本展覧会の名称ともなっている「リジェネラティブ・アーバニズム」とは、気候変動に伴い急増する災害の脅威によって生み出された都市デザインの新しいパラダイムであり、災害と共存する今後の市民社会の実現を目指す、緩和的で先見的な都市デザイン戦略です。会場では、こうした将来のビジョンを提示するために仮想的な 7 つの都市の物語が繰り広げられるとともに、東日本大震災による教訓や、世界をとりまく様々な視覚化されたリスクを目にすることができます。

展覧会の始まる前日の 4 月 8 日午後には、主催者およびメディア関係者らを対象とした内覧会が行われ、UCLA のジーン・ブロック学長、xLAB の阿部仁史教授に来日いただき、東北大学大野英男総長、大隅典子副学長、当研究所の今村文彦所長、村尾修教授と泉貴子准教授 (国際防災戦略研究分野)、マリ・エリザベス准教授 (国際研究推進オフィス)、そして工学研究科の小野田泰明教授と本江正茂准教授 (空間デザイン戦略研究分野兼任) が参加し、統括プロデュースと会場デザインを手がけた阿部教授のツアーにより、展覧会コンテンツを堪能しました。また、ブロック学長、大野総長、阿部教授、今村所長の挨拶によりレセプションがはじまり、各方面からの参加者と交流する機会となりました。本学が国際社会に貢献できる活動の一環として実施することが出来ました。

(注 1) 環太平洋大学協会マルチハザードプログラム：<http://aprumh.irdes.tohoku.ac.jp>

東日本大震災を受けて、環太平洋大学協会の活動の一環として東北大学災害科学国際研究所が担っているプログラム。関係大学と災害研究の連携・推進、サマープログラムの開催、シンポジウム会議の定期開催、セーフティ・キャンパスの推進などの事業を推進している。

(注 2) ArcDR³ 参加大学：

カリフォルニア大学ロサンゼルス校 (米国) / カリフォルニア大学バークレー校 (米国) / 東京大学 (日本) / 清華大学 (中国) / ワシントン大学 (米国) / メルボルン大学 (オーストラリア) / シンガポール国立大学 (シンガポール) / 香港大学 (香港) / チリ・カトリック大学 (チリ) / 国立成功大学 (台湾) / 東北大学 (日本)



展覧会場入口



大野総長に説明する今村所長



UCLA ブロック学長の開催挨拶



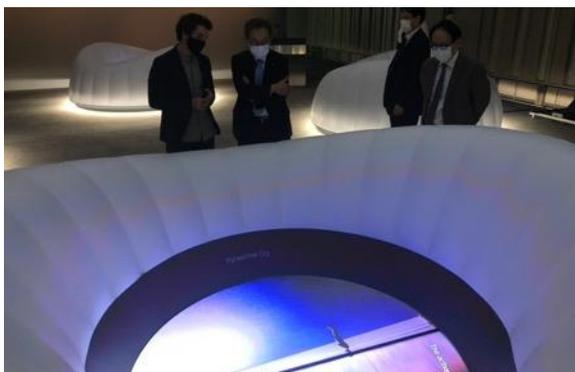
大野総長の開催挨拶



挨拶をする今村所長と本展覧会
 統括プロデューサーの UCLA 阿部教授



クラウドと呼ばれるスクリーンに投射される
 災害映像の一部



井戸と呼ばれるスクリーンの映像



レセプション会場

関連情報

「リジェネラティブ・アーバニズム展—災害から生まれる都市の物語」ホームページ

<https://regenerativeurbanism.org>

ArcDR³ Initiative ホームページ

<https://xlab.aud.ucla.edu/irides-tohoku-arcdr3/>